

平成31年1月9日（水）

文責 校長

# 賢 優 健

佐久市立浅科小学校だより

## 3学期開始です

新年明けましておめでとうございます。平成31年、最後の「平成」の年が始まりました。そして、新しい年の元号は何になるのでしょうか。子どもたちも、新しい年への希望とまとめとしての3学期に寄せる決意を秘めて、元気に登校してきてくれました。

### 始業式の講話（抜粋）

新しい年 2019年 平成31年を迎えました。最初に、新年のあいさつをしましょう。

「あけましておめでとうございます。」

今日から3学期が始まりました。元気で登校してきてくれて、とても嬉しく思います。

さて、冬休み中に新しい平成の最後の年を迎え、気持ちを新たに、皆さんは夢や希望をもったことだと思います。1月1日、「1年の計は元旦にあり」と言うことわざの通り「1日の計は朝にあり、1年の計は元旦にあり」何事も最初が大事です。「やるぞ」と心に決めたことを着々と進めていきましょう。皆さんの、「新年の決意」「目標」は決めましたか。

昨年の暮れから正月にかけて、高校生の全国高等学校駅伝大会、大学生の箱根駅伝、社会人のニューイヤー駅伝がありました。校長先生も楽しみに見ました。佐久長聖高校は5位、長野東高校は準優勝でした。箱根駅伝では、長野県の諏訪出身の両角監督が率いる東海大学が初優勝しました。佐久長聖高校や東海大学などの強いチームには共通することがあります。それは、次の3つです。

- 1 目標を自分で決める
- 2 がまんして毎日続ける
- 3 生活のリズムを大切に（あいさつ、歌声、清掃）

そこにプラスして早寝早起き朝ご飯、

皆さんも、3学期は、「自分で決めた目標をやり続けること」を大事にしてほしいです。3学期は、48日間しかありません。すぐに過ぎていきます。毎日、少しずつでよいので、決めたことを続けてください。継続は力なりです。

（裏面に）



駅伝の選手がかっこいい秘密はこれです。駅伝の選手たちは、遊びたいとか怠けたいとかいう気持ちをがまんして、毎日の練習を継続し、耐えに耐えた末にレースに臨んでいるのです。だからこそ、どの選手も輝いているのです。

6年生は、中学生になる準備、1年から5年生までのみなさんは、その学年のまとめをして確かな力をつけていく学期です。自分の弱い心に負けないで、がまんして目標に向かって努力を続け、風邪にも負けないで、元気で頑張る学期にしましょう。

最後に、皆さんにお願いがあります。それは、自分の命を大切にすることです。飛び出しなどの危険から身を守るということは勿論です。その他に、自分の命も含めて自分自身を大切にすることも大事なことです。つらいときや悲しいときに、自分なんてどうでもいいやと思うこともあるかもしれませんが、そんなときは、先生や友だちや家族や誰かにその気持ちを伝えてください。必ず助けてくれます。校長室や保健室や職員室に来てもらってもいいですよ。これからもずっと、自分の命を大切にしていってください。

これで、校長先生の話が終わります。最後まで聞いてくれてありがとう。

## お知らせとお願い

- 3学期は締めめの学期です。学年のまとめをしっかりし、確かな学力の定着を図り、中学校や次の学年のステップになるように、教員の資質向上に努めてまいりたいと思います。  
また、安心安全な学校づくりのために、非違行為の根絶に向けて、月ごとにたてた計画に従って、職員研修を継続してまいりました。今後も、子どもたちや保護者や地域の信頼に応えるべく、襟を正して研修を継続してまいります。校長としましても、日々の教育活動に注視し、職員指導を徹底し、非違行為の防止に努めてまいります。
- 浅科小学校には、校長室・保健室・事務室等の、いつでもだれでも相談できる場所があります。児童はもとより、保護者や地域の方でもご相談があればいつでもお越しください。
- 冬の道路は凍結しやすく、飛び出したときに制御がますます効かなくなります。飛び出しの危険性については、繰り返しお願いします。

新しい年を迎えました。今後も、本校の教育活動へのご理解とご協力をよろしくお願いいたします。